

料金別納
郵便



放射線疫学調査の 進捗状況のお知らせ



公益財団法人 放射線影響協会
放射線疫学調査センター

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-16 丸石第2ビル5階

①ここから開いて中面をご覧ください。



公益財団法人 放射線影響協会 放射線疫学調査センター

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-16 丸石第2ビル5階

電話：0120-574-571（フリーダイヤル）

※ お電話によるお問合せ受付時間
9時30分～16時30分
（土日祝日、年末年始を除く。）

FAX：0120-854-858（フリーダイヤル）

電子メール：chosa@rea.or.jp

※ FAXまたは電子メールでのお問合せの際、返信が
必要な場合は、ご連絡先を明記してください。

②ここから開いて中面をご覧ください。

News Letter

ニュースレター

2020



放射線疫学調査の 進捗状況のお知らせ

郵便はがき

公益財団法人放射線影響協会が原子力規制
庁の委託を受けて行っています「低線量放射
線による人体への影響に関する疫学的調査」
にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

（原子力規制委員会 HP：https://www.nsr.go.jp/activity/ri_kisei/ekigakutyousa.html）

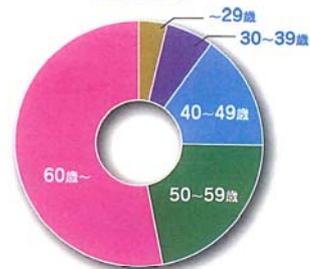
このハガキは平成 27 年から 31 年にかけて
皆様にお送りしました、今後の調査へのご協力
の同意確認調査について同意を頂いた方に、お
約束していたとおり、調査の結果や今後の予定
を情報としてお知らせするものです。特に皆さ
まのお手を煩わせるものではございません。

①

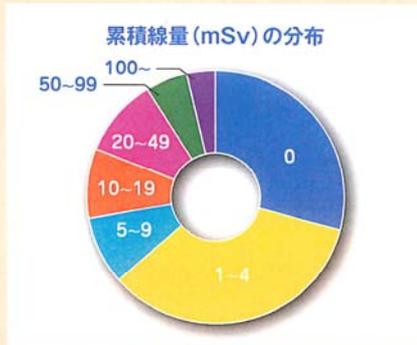
おかげさまで、約 8 万人の方にご参加いた
だけました。参加者を年齢別にみると、60
歳台、50 歳台の方が多くなっています（下
記円グラフ）。

また、調査に参加いただける方々の累積線
量は、6 割の方は 5mSv 未満で、50mSv 以上
の方は 1 割弱となっています（次頁円グラフ）。
これからの調査にご協力いただける方々の大
半は、これまでのお仕事による被ばく線量が
非常に低いことがわかりました。

年齢の分布



②



先の調査では、放射線だけでなく、健康に影響を及ぼす可能性のある生活習慣等の情報を参加者全員の方に答えていただきました。線量の高い人ほどタバコを吸っている割合が高い傾向があるとか、線量と食事傾向の関連など非常に興味ある結果が得られました。ご関心のある方は、当協会のHPをご覧ください。

(<http://www.rea.or.jp/>)



3

今後は、先の調査でご了解いただきました通り、線量情報、住民票情報、全国がん登録情報などを使用させていただき、低線量放射線と健康影響の関連について、科学的な解明に努めてまいります。利用させていただく個人情報については法令に従って、厳重に保管・管理します。

なお、生活習慣等調査で得られた情報は、時とともに変化しますので、数年後に改めて生活習慣調査を行うことがあります。その際には、ご協力をよろしくお願いいたします。

コロナ禍の中、お身体ご自愛ください。

一旦、対象者となることに同意された場合でも、途中で同意を撤回したい場合は、いつでも撤回することができます。その場合は、裏面のお問合せ先にご連絡ください。



4